

太宰府市副市長

はらぐち のぶゆき
原口 信行



正月を迎え、家族が集まると、必ず話題に上る話があります。雪の四王寺山に登った時のことです。

長男が小学校高学年、長女が低学年の冬の朝、窓の外はうっすらと雪景色、私は子ども達に四王寺山に登る提案をしました。

彼らは山を見るなりすぐその気になり、お菓子とお茶のペットボトルを持って、坂本から登り始めました。

樹冠に覆われた山道の積雪は少なく、時より木の枝についた雪が落ちる程度で、長女はドングリを拾いながら登っていきました。

頂上につき、往路を引き返すつもりでしたが、何を考えたか、岩屋城跡経由で太宰府天満宮まで行こう!ということになりました。

気温は低く空気は澄んでおり、途中で出会う「石仏」に頭を下げながら楽しく歩きました。帰りに参道でうどんを食べ、満足して帰途につきました。

ところが、その夜からが大変でした。長女がインフルエンザで発熱し、その後長男、私、妻と次々に感染し、持病で山に行けなかった妻から「無理するからよ!」と小言を言われました。

今では良い思い出です。

特集

新型コロナウイルスワクチンの接種について…………… 7

食べつと通信

待望の中学完全給食スタート!
…………… 8~9

12月議会市長提案理由説明
…………… 10~11

市からのお知らせ…………… 12~15

連載…………… 16~27

なんでも情報コーナー…………… 28~35

太宰府の文化財…………… 36

市政ニュース

居場所と出番づくり

大人の塗り絵コンクール太宰府市長賞授賞式を開催しました

明治安田生命保険相互会社主催の第3回大人の塗り絵コンクールが行われ、太宰府市長賞授与式を11月10日(金)に開催しました。

本市と包括連携協定を結んでいる同社では、健康維持・改善に向けた取り組みを応援する「みんなの健活プロジェクト」の一環で、認知症の発症予防効果が高いとされる塗り絵を活用した本コンクールを開催しています。本市では、この取り組みを通じて介護予防を推進し、高齢者が元気に住み慣れた地域で暮らし続けることができる居場所と出番づくりを目指しています。

また、同社からは、地域社会に元気をお届けする「地域の元気プロジェクト」の一環である「私の地元応援募金」として寄附をいただきました。これまでもコロナ禍の対策事業に対しても多大なる支援をいただきました。



前列左から
受賞者の平原さん、隈本さん、石井さん



寄附金贈呈式の様子